

高退協ニュース

No. 189
2014年
7月1日
発行
高知高退協
高知高務局

〒780-0850

高知県高等学校退職教職員協議会
高知市丸の内2丁目15-10
高知城ホール高教組気付
連絡先 Tel 088-822-6822
郵便振替口座〇一六五〇二二一八九三

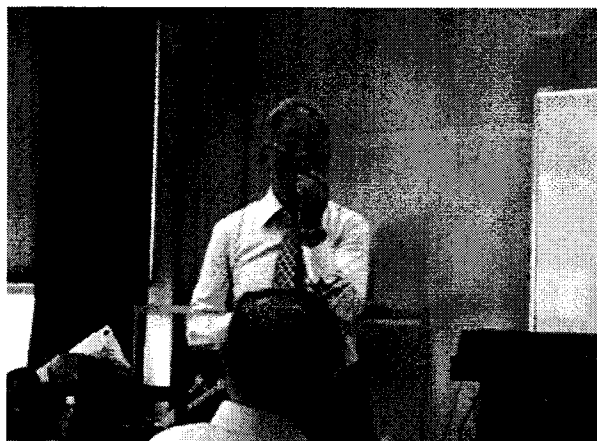
「知憲」から「平和」へ

届け！この声 今こそ 憲法

別役 美佐

5月17日(土) 県立大学において、日本科学者会議高知支部と平和資料館・草の家の共催で、「今こそ憲法を生かす生活」を

「戦争で生きる国」造りを許さなためにと題して高退協会員の田所金久さんの講演がありました。集团的自衛権の行使容認の基本的方向性を安倍首相が表明した二日後のことです。開会の言葉が岩田裕氏から発せられたその時点から、(届け！この声。今こそ、



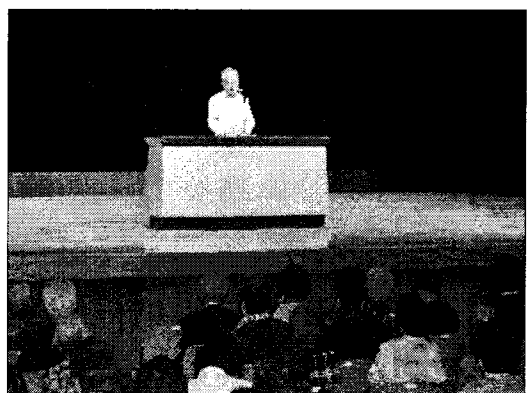
講師の田所 金久さん

憲法！の静かな熱気が会場全体を包み込みました。講師の「今、日本の質が問われている」という第一声の言葉から、憲法・立憲主義をキーワードとして、現代の安倍内閣が作りだしている日本社会の異常と政権の矛盾点、自民党改憲草案の問題点を指摘していただきました。講演の随所に、「戦う国づくり」へ向かう内閣の政策が話され、暴挙の施策に対抗して取り組む市民団体(「全日本おばちゃん党」)や一人の主婦から発せられた「平和を未来に伝えよう」(「憲法9条にノーベル平和賞を」)の話が挿入されるなど二元構成で憲法を語り、進行形で広がりがつつある市民運動が紹介されました。「憲法は闘う力、空洞化して

いない」、憲法は私たちが育てるもの、「憲法を勉強することは、市民として成長することである」今、「知憲」という言葉がある。憲法を知り、学ぶことと等々の発言と共に、平和を指して、未来に向けて開始し発信している運動の数々(「9条の会」「戦争をさせない1000人の会」など)の紹介がありました。また、地域の地道

300人参加
憲法集会
解釈改憲に真つ向
から立ち向かおう
小松 茂弘

毎年5月3日の憲法記念日に開催されている憲法集会、今年は元外交官の浅井基文さんの講演会の予定でした。しかし、浅井基文さんが連休の交通渋滞に巻き込まれ、予定していた飛行機に乗れず講演会は中止となりました。会場前で、浅井さんが来高できないアナウンスをしたのですが、会場には300人が結集しました。そこで、短時間の集会に切り替え、元高退協会長の國松勝さん(憲法会議)が安倍政権がねらう解釈改憲による集团的自衛権行使容認の危険な情勢にふれ、真つ向から立ち向かっていこうと呼びかけました。また、平和憲法ネットワー



國松 勝さんの訴え

電車広告が拒否された問題の不合理性を語り、憲法問題を大いに語っていきいと訴えました。この後、高知市中央公園北口で、集团的自衛権行使容認に反対する行動が行われました。憲法破壊は許さないことや主権在民の原則を守りぬこうとリレートークが行われました。

2014年度事務局役割分担

- ・ 発送事務(ラベル、封筒、発送費) 矢野、濱田
- ・ 発送実務作業……全員
- ・ 会計……濱田、橋元
- ・ 会員名簿…矢野、田所
- ・ ニュース…武田、島本、松山、別役、澤田
- ・ 機関誌……小澤、三谷、梶原、倉橋、小松、田中
- ・ 慶弔……倉橋、橋元、田中、小松
- ・ 夏季学習…田中、松本
- ・ 温泉、旅行…濱田、別役、田中、小松、倉橋、澤田
- ・ 懇親会……橋元、濱田、澤田
- ・ 望年会……別役、小松、濱田
- ・ テニス……別役
- ・ 教職員山の会…澤田
- ・ 読書会……小澤
- ・ スキー……島本、松山、小松
- ・ カラオケ…小澤
- ・ 全退教……三谷、橋元、倉橋、田中
- ・ 四国ブロック…三谷、橋元、倉橋、田中
- ・ 教育3,5団体…倉橋、橋元、田中、小松
- ・ 東部支部…松本
- ・ 幡多支部…橋元
- ・ 教研……武田、橋元、別役、松本
- ・ 革新懇……倉橋、田中
- ・ 母親運動……別役、松本
- ・ 平和運動……倉橋、小松
- ・ 憲法会議……小澤
- ・ 九条の会…濱田
- ・ 子連……倉橋
- ・ 人権共闘…倉橋、小松
- ・ 高運連……小澤
- ・ 社保協……小澤
- ・ 憲法25条の会…小澤

第24回全退教定期総会の報告 退教は何をすべきか 集まれば元氣 語り合えば勇氣

橋元陽一

6月5・6日、全教会館で開催され、全国50組織から100名近くが参加しました。高知から三谷幹事と田中・橋元副会長が参加しました。開会行事で、長尾ゆり全教副委員長から「安倍『教育再生』で子どもや学校はどうなるの」と題してのミニ講演があり、引き続き議事に入りました。特に財政問題については、第二期組織・財政検討委員会から、分担金の改善に関する報告が提起されました。この問題についてはは全体会と、翌日の分散会で意見が出され、組織の会員数によって分担金の負担率に大きな格差があることをどのように改善していくのか、引き続き検討していくことになりました。

また5つの分教会では、「憲法・教育・暮らしに関わって、今、退教は何をすべきか。」と「いきいきとした活動をどうすすめるか。」の2本柱で、活発な交流が行われました。今年度は役員改選があり、半数近くが交代し、新しい役員が選出されました。四国ブロックの幹事は高退教の三谷隆彦氏から県退教の山中幸三郎氏に交代しました。三谷隆彦さん、長い間お疲れさまでした。今年の第20回全退教ツアーは「港町神戸 震災復興の現状と非核『神戸方式』」をテーマに神戸で開催されます。また全退教定期総会のミニ講演



た、閉会行事で「集まれば元氣、語り合えば勇氣」「戦争への道、ストップ憲法改悪」「子どもたちの今と未来を守れ」「11から3年半、暮らし、いのち、平和を守ろう」の総会宣言を「教え子を再び戦場

核兵器廃絶平和行進・・・高知市網の目行進 原水爆禁止四国大会 7月12・13日高知城ホール ・・・積極的に参加しよう・・・

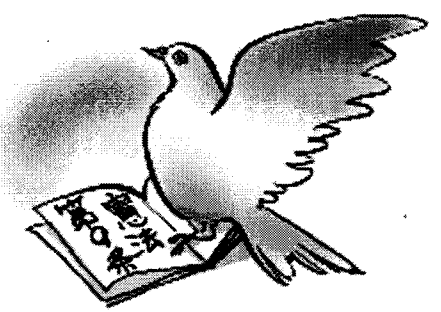
小松 茂弘



高知市網の目行進

56回目を迎える2014年国民平和行進が5月10日高知市に入り、網の目コースと集結集会が行われました。高退協会員も10名近くが参加しました。集会では、ヒロシマ・ナガサキの体験を思い起こしつつ、核兵器が自分くの国を守るためのもので、地球環境に対する害となる論議となつていくこと、世界は被爆の方向にあるのに安倍首相は憲法9条を変えて戦争をする国にしようとしていること、次代の子どもたちが徴兵されること、怖さ、平和憲法によってのみ平和が守れるし核兵器をなく

に送らぬ決意を込めて採択して、閉会しました。



すことが平和につながるなどの意見が出されました。ビキニ被災60周年

高教組定期大会開催

高校再編・臨教問題
ブラックな管理職
自衛隊が学校に入り込む

高教組委員長 竹島久美

六月二十一日、高知城ホールで二〇一四年度高教組定期大会を開催しました。憲法が危機にさらされている中、来賓として、

「国民主権を守り憲法を暮らしにいかす懇談会（略称・憲法懇談会）」の井垣政利さんにおいていただきました。自衛隊発足時からの解釈改憲の歴史的経過・現在の状況などを、わかりやすくお話していただき、さながらミニ学習会でした。憲法を守るために一緒にがんばろうというメッセージをいただき、高教組としても、憲法懇談会、高知憲法会議、こうち九条の会などのとりくみに積極的に参加するとうとりくみの方針を確認しました。

討論では、高校再編、臨教問題、ブラックな管理職、自衛隊が学校に入り込んでいく状況の報告などたくさんの方の発言がありました。臨時教員問

年、原水爆禁止四国大会が7月12・13日高知城ホールで開かれます。積極的に参加しようと思えもありました。

高退協の行事予定
夏季学習会・・・8月22日(金)
温泉昼食会・・・10月10日(金)
一泊旅行・・・11月6・7日(木・金)
芸能祭・望年会 12月2日(火) 12時～
芸能祭・望年会の時間帯を皆様のご要望にお応えして、昼間に開催します。知り合いに声をかけて多くの方が参加できるようにしましょう。

題をめぐっては、今年は着任が四月二日になり、臨教の最高号給の引き上げ、時間講師の単価引き上げが実現しました。採用審査についても、一定の臨教経験があれば、一次審査の教職・一般教養審査が免除可能になるなど、前進しました。しかし、臨教が多く現場がまわらない状況や、病休などが出ても代替がないなどの状況が続いています。制度自体が破綻しており、抜本的な見直しが必要との意見が出されました。教職調整額について、少々の残業は教職調整額の中に入っていると解釈している管理職がおり、委員の中にもそういう認識があるようなふしもあります。先輩方が取り組んで来られたものを守り、また発展させていけるよう頑張っていきたいと思えます。

機関誌
こうたいききょう
の原稿募集中

退任挨拶 いつのまにか十四年が

田所 昌澄

退職した時、高退協では親睦旅行があると聞いただけで加入し、翌年パソコンを使うならば事務局を手伝って欲しいと要請され困ったなど思いながら常任委員となり会員名簿と宛名ラベルの作成を担当していつのまにか十四年が過ぎました。今年の会員名簿の原簿も完成したので六月の事務局会を最後の任務として退任します。長年宿毛で生活し退職後高知に転居したので知人もいなくなりましたが、事務局で多くの知人を得ました。事務局会終了後あちこちの居酒屋を廻ったのもいまでは懐かしい思い出となりました。会員名簿の管理を続けていると会うたことのない会員の方の名前と住所が頭に染みつき、朝刊が来ると今まで読んだことの無かった死亡広告の名前を確認するといふ嫌な習慣ができました。義務的にしなければならぬ仕事が無くなって、これからは畑に行く回数も増えるだろうとスイカを十五本も植えました。採れたらあの人にもこの人にも贈ろうと、「獲らぬ狸の皮算用」をして楽しんでいきます。今後は一会員として高退協の行事に積極的に参加し、楽しく酒の飲める機会にも恵まれればと思っております。永い間お世話になりました。

新任あいさつ

松本 縁

まだ退職前の3月22日、高退協女性部恒例の「いきいきさわやかレディのつどい」の席で、役員委員のYさんから「高退協に入って役員やってね」と仰せつかりました。先輩からこの一言で、また、よほど嫌なことではないかぎり断れない性格ゆえに、退職したら組合活動も卒業し、世間の片隅でひっそり暮らそう、という計画はいつも簡単に壊れてしまいました。先輩の方々の後ろからチョロチョロ歩いて行こうと考えていた私に何ができるかわかりませんが、

精一杯やらせていただきます。先日、退協の総会に出席しました。会員524名のうち120名が参加していました。「数は力」オールドパワー、女性パワー全開で熱気があふれていました。集まれば、集まると話をすれば元氣になります。会員の皆様がたくさん集まり、楽しみ、元氣になれる活動が展開できるように、微力ながらしなやかに、したたかに頑張りたいと思います。よろしくお願いたします。

新任あいさつ

澤田 桂子

この春、春野高校を最後に定年退職しました。35年前に組合に加入し、その後はこの分会に異動になっても、周りに同志の方々がいるという、「大船に乗った気持ち」で歩むことができました。入会以来、高吾支部・幡多支部・香長支部・高知市支部の各分会の方々に支えられ、

受け継ぐ、平和、民主主義、人権と教育への想い

昨年12月8日、82歳で亡くなられた窪田充治さんの想いを受け継ごうと「語る会」が6月7日、10:30から南国市前浜公民館で行われました。

窪田充治さんありがとう



高退協、高教組をはじめ香長ゼミ、人権共闘会、議、県退教、南国市新婦人、掩体壕を文化財として守り育てる会、人権連、県退婦教、平和資料館草の家、自由民権記念館友の会、共産党東部地委員会、共産党南国市委員会など故人と所縁のあった人々や団体でつづられた実行委員会が呼びかけました。

い、記念の集合写真を撮影し、「集い」を終えました。高退協からは17名が参加し、4名（鎌田伸一、岡崎清恵、井垣政利、野島幸代の各氏）が個人への想いを発言しました。

励ましていただきながら最後まで勤めることができました。感謝しております。さてこの度は、高退協常任委員へのお誘いを受けて、その一員となることになりました。た。先輩の方々と、また一緒に活動できることを喜びにして、他の委員の方の足を引っ張らないように、取り組んで行きたいと思っています。どうぞよろしくお願いたします。

尾瀬のミズバショウ

三谷隆彦

尾瀬は高原の盆地です。群馬県と福島県の棟にあたります。大雨警報の出ている6月上旬に行きました。びしょぬれを覚悟していましたが、小雨程度で合羽は防寒になり汗をかくこともありませんでした。二本の木道は右側通行です。尾瀬ヶ原湿原のミズバショウは満開でした。白い椀に黄色の棒状の花が咲き、根元は縁の広い葉です。枯れ草の中に咲きますので目立ちます。湿原は海拔1403〜1409mです。さらに260m高い所が尾瀬沼です。この登り坂に雪が残っていました。狭い木道上の雪は滑りやすい。林の中は雪の山です。尾瀬沼付近のミズバショウはこれから、満開になるうとした。先輩の方々と、また一緒に活動できることを喜びにして、他の委員の方の足を引っ張らないように、取り組んで行きたいと思っています。どうぞよろしくお願いたします。

90名参加

育を守る幅広い活動のなかで関わった人達が次々と個人の果たした役割や温かい人柄と解放同盟の不当な介入と圧力とたたかい、裁判闘争で画期的な判決を勝ち取った思いを語りました。また、参加者の最高齢93歳の甲藤さんが「勤評闘争のときは勤評賛成やったが、地域での香長ゼミ活動に参加し、故人との語り合いや人柄に接し、いまでは同志になつていて」と考えや物の見方が変わったことなどユーモアを交え語り、故人の懐の深さに思いを馳せました。地域の人々や教師仲間、教子など多くの人たちが想いを語り、ハーモニカで「故郷」を合唱するなどし、軍国主義に突き進む安倍内閣とたたかい、故人の想いを受け継ぎ「戦争する国には絶対させない」ために奮闘する決意を固めました。

俳句

4月19日(土)

吾川郡いの町

土佐和紙工芸村

合田 青幹

文化財指定の棚田耕せる

春の水存分使ひ紙を漉く

小笠原さちを

千鉢の山あちさみの苗手入れ

一行に後れてひとり春惜しむ

5月17日(土)

高知市五台山

竹林寺 牧野植物園

合田 青幹

ご開帳人出溢るる竹林寺

ご開帳我善人になりしかも

小笠原さちを

山門に又ふり返る新樹光

薫風のここに始まる花茨

高退協ホームページ
<http://koutaikyo.web.fc2.com>
 現在作成中で、まだまだ不十分です。
 どのような内容を掲載して欲しいか
 希望をいただければ幸いです。

短歌

腑抜けの国会

榊原忠彦

一緒に旅をしませんか！
「福島の大辰戦跡と自由民権の旅」

高退協のみなさん。高知市立自由民権記念館友の会が企画しました「福島の大辰戦跡と自由民権の旅」に参加しませんか。

紅葉が美しくなる季節、福島三春町から栃木鬼怒川温泉、日光を巡る3泊4日の旅です。

今年は自由民権運動の加波山事件から130年。三春町歴史民俗資料館を見学したり福島自由民権大学の皆さんとの交流もする予定です。案内は高知から公文豪さん(友の会幹事、自由民権運動研究家、土佐史談会副会長)や現地では福島民権大学の方による案内などがあります。

日程：10月24日(金)～10月27日(月)

参加費：約10万円(予定、参加人数により変動します)

定員：25名

申し込み締め切り：8月31日(定員に達し次第締め切ります)

申し込み方法：電話、FAXで「高知市立自由民権記念館友の会事務局」まで

☆詳しくは、高知市立自由民権記念館友の会事務局まで

電話：088-831-3336

FAX：088-831-3306

川柳

七十四歳生かされ日々

感謝の日々(十句)

小澤幸泉

すらすらと語る仕草が恐ろしい

憲法を変え易くする手続き法

血糖値どこまで私もてあそぶ

ふと見れば虹が私を呼んでいる

鳥籠で暫し私も暮らしたい

札幌で頬をたたいて黙らせる

ニュースにはならぬ家(ホーム)

なき孤独(老)の死

貧困の家庭ふえゆく現状を教育
テレビはつぶさに映す

(ハートネットTV)

貧乏を知らぬ政治家九条を変え
ることにはのみ憂き身を憂す

平和の折鶴

叶岡淑子

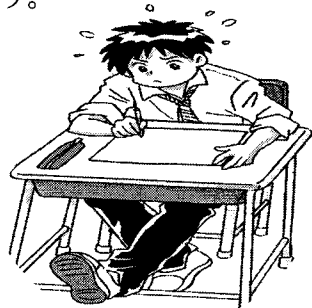
戦死せる教え子に詫ぐる短歌遺
し逝きし先輩の思い身に染む

(退婦協 矢野時子さん)

平和への祈りひとしおこの夏の
折鶴一羽一羽ずつ折る

法人税五年ゼロなる大企業せり
ふは「増税も楽しからずや」と

新日本出版二〇一一年です。なお、
平野喜一郎さんの『ヘーゲル論理
学と「資本論」の方法』立命館経
済学第六一巻第六号二〇一三年が
ありますが、簡単には手に入らな
いでしょう。



飲水思源

に期待するところ大であり、見つからなかったときの落胆も大きかったです。その『自然の弁証法』も、エンゲルスは『資本論』第二部、第三部を世に出すために全精力をとられ、刊行することができませんでした。

レーニン、マルクスが『論理学』(弁証法—横田)の本を残さなかったとはいえ、『資本論』という『論理学』を残したから十分に利用すべきだと言っています。しかし、それは、だれにでも出来るしごとではありません。

『資本論』の『論理学』を研究したもので、私が紹介したいものを数冊あげます。

見田石介『資本論の方法』弘文堂一九六三年、平野喜一郎『経済学と弁証法』大月書店一九七八年、角田修一『「資本」の方法とヘーゲル論理学』大月書店二〇〇五年、工藤晃『マルクスの「資本論」とアリストテレス、ヘーゲル』

新日本出版二〇一一年です。なお、平野喜一郎さんの『ヘーゲル論理学と「資本論」の方法』立命館経済学第六一巻第六号二〇一三年がありますが、簡単には手に入らないでしょう。

「弁証法」を書きのこしてくれなかったマルクス

横田 慧

私が六十年来思い続けていることがあります。弁証法の深い研究は、たくさんの人によってされてはいるが、こんなに魅力的で、だれにも必要なものを、もっとやさしく、できるだけ専門用語を使わずに書けないものか、と。それというのも、マルクスが四十歳のとき、エンゲルスへの手紙に、「普通の人間の頭にはわかるようにやりたい」と書いたことがあったのです。それも「印刷ボーゲン二枚か三枚で」と言っていました。二、三ボーゲンとは、四十～五十頁、『こうたいきょう』の半分です。また、マルクスはディーツゲンへの手紙では、「経済学のしごとを終えたら『弁証法』の本を書くつもりです」とハッキリ言っていました。

だから、エンゲルスがマルクスの遺稿のなかに「弁証法」の原稿を探しまくったことが想像されます。それが見つからないと分かったときの落胆ぶりをラブローフに書いています。『資本論』第二部、第三部の原稿は見つかったが、マルクスが「いつも仕上げようとしていた弁証法の草案」がない、と。エンゲルス自身、膨大な『自然の弁証法』の原稿を書きためていて、それだけに、マルクスの「弁証法」